

江戸東京時空散歩

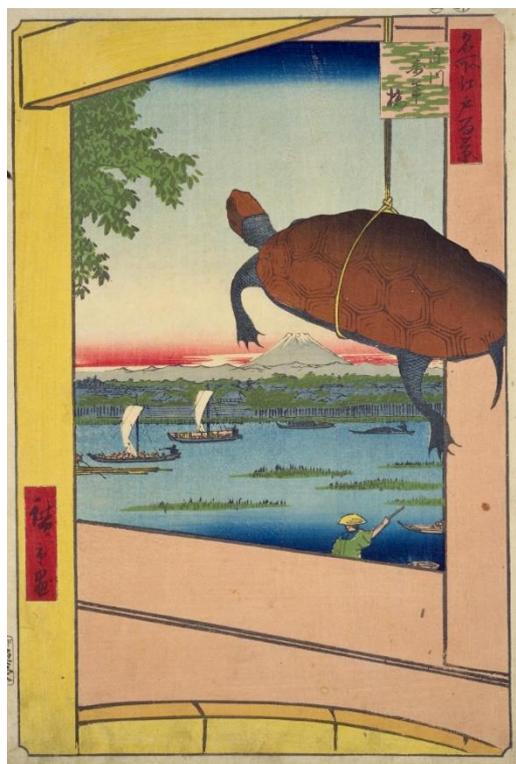
浮世絵と写真で見る今昔

企画・今写真 鷹野 晃

2020年 7/14(火)~8/10(月・祝)



2017(平成29)年9月 万年橋 撮影：鷹野晃



1857(安政4)年
『深川万年橋』歌川広重 名所江戸百景
国会図書館蔵

展示会概要

会期:7/14(火)~8/10(月祝) 9:00~21:00

会場:豊洲シビックセンター

1階ギャラリー

料金:入場無料

主催:江東区豊洲文化センター

東京都江東区豊洲 2-2-18

豊洲シビックセンター内

電話 03-3536-5061

※当初、4/15(水)~5/2(土)の予定でしたが、新型コロナウイルスの影響で会期が変更になりました。



オリンピック・パラリンピックを控え、観光客の増加も見込まれる豊洲で

“東京”を振り返る写真展を開催します。

江東区在住の写真家・鷹野晃さんの写真を中心に、幕末の浮世絵、明治～昭和、
現在と定点観測で歴史を振り返ります。



写真家 鷹野 晃（たかのあきら）プロフィール

- 1960年 札幌生まれ
- 1986年 写真家高橋昇氏の助手を経て独立
- 1995年 写真展「東京の屋上」をミノルタフォトスペース新宿にて開催
- 2008年 写真展「夕暮れ東京」を八重洲ブックセンター本店8F ギャラリーにて開催
- 2016年 写真展「東京定点写真～夕暮れと100年散歩～」をソニーイメージングギャラリー銀座にて開催
- 2019年 深川江戸資料館の特別展「深川モダン～文化で見る近代のKOTO～」に出品
- 2019年12月 生誕250年記念写真展「ベートーヴェンへの旅」をソニーイメージングギャラリー銀座で開催

主に人物ポートレート、旅の撮影を雑誌・企業PR誌などを中心に活動。

ライフワークとして東京を独自の視点で撮り続けている。

NHKの番組「こんにちは！と6けん」や「美の壺」に夕暮れや屋上散歩の案内人として出演。

2013年から2019年まで月刊中央公論に「東京坂道散歩」を連載。

2013年から写真教室「フォト森下」で講師を担当。

2017年から動画と写真で東京を記録する「東京観測記」をフェイスブックにほぼ週刊で発信している。

著書 「夕暮れ東京」淡交社 2007年

「TOKYO36景を撮り歩く！プロ流カメラ術」講談社 2009年

「東京屋上散歩」淡交社 2012年

「東京100年散歩」海竜社 2015年

「写真の教室」海竜社 2016年

「浮世絵と写真で歩く 江戸東京散歩」KADOKAWA 2019年 電子版も



公益財団法人江東区文化コミュニティ財団
江東区豊洲文化センター

TEL 03-3536-5061 (受付時間 9:00～21:00)
FAX 03-5560-0505

〒135-0061 江東区豊洲2-2-18

休館日：第2・4月曜日 但し、祝日にあたる場合は開館

[交通案内]東京メトロ有楽町線「豊洲」駅下車7番出口 徒歩1分
新交通ゆりかもめ「豊洲」駅下車 改札フロア直結

